↓２行空け

**タイトル使用言語**は本文に一致させる。

長い場合は、数段に渡っても可(Centering)

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 ↓

**愛知工業大学紀要論文タイトル**

↓２行空け

オリジナルタイトルが**日本語の場合は英語**、**日本語以外の場合は日本語**のタイトルを、下2行空けて記載(Centering)

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　↓

**著者名**：日本語／漢字

姓␣名 (Centering)

例）愛知　太郎

Template for writing“The Bulletin of AIT”

　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　↓１行空け

　 著者１✝，著者２✝✝，・・・・，著者n✝✝✝

**著者名**：アルファベット表音

上段に対向 (Centering)

例）Taro Aichi

　　 Author 1✝, Author 2✝✝，・・・・，Author n ✝✝✝

↓１行空け

**Abstract** Abstract is written in elete pitch within 200 words, single space for paper, or within 100 words for note, Italic is also prefered for English manuscript,．．．．．

**Abstract：英語で記載**

．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．

Begin abstract one line after last of translated title．．．．．．．．．．．．

**章タイトル**はゴシック体やアンダーラインを使用し、メリハリをつける

Begin paper two line after last of abstract．．．．．．．．．

↓２行空け　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　↓２行空け

↓　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　↓

**段落における処理**

日本語：１文字下げ

英語等：3～5文字下げ

**１．はじめに**

　　　↓１行空け

章タイトルは、ゴシック体やアンダーラインを使用しメリハリをつけ、テキストは、章タイトルから１行下げて書き出して下さい。

行間はすべてシングルスペースとして、テキストは、ダブル・カラム構成を採るように留意して下さい。

長い数式や、大きな図表を使用し、テキストがカラム

を跨ぐ場合でも、テキストはできるだけダブル・カラム

で記載して下さい。

　第１ページの左カラムの下には、下記の書式で各著者の所属と簡単な住所を記載して下さい。

　　　　　　↓1行空け

**１・１　段落における処理**

テキストの各段落のはじめは、日本語の場合は１字、英語等の場合は３～５字の字下げをして下さい。

　 ↓1行空け

**１・２　ヘッダーについて**

第１ページのみ記載が異なります。ノートの場合はノートの記載を忘れないで下さい。

また、第２ページからは第１行から書き、奇・偶数別の、Running Head を忘れないようにして下さい。

　 ↓1行空け

**２．章と節、その番号**

↓1行空け､

カラムの途中で章が改正される時は、章やタイトルの

†　　　　愛知工業大学　工学部　電気学科（豊田市）

††　　　NTT電波システム研究所（横須賀市）

†††　 CRAY Research Inc.(Minneapolis,MN,USA)

前後に各１行を空けて下さい。節を設ける場合には、次のようなフォーマットを使って下さい。

↓1行空け

**２・１　節・小節の設け方**

節タイトルは、前にのみ１行の空白を設け、後にはテ．

キストを直接記載して下さい。節を小節に分割する場合は、小節タイトルもゴシック体等でアクセントとして下さい。

↓1行空け

**２・１・１　図表や写真の処置**

テキスト中に図表を入れる場合は、印字濃度をテキストに合わせ、直接挿入して

写真は必要サイズに調整して挿入すること

下さい。

　写真は必要サイズに

調整して下さい。

図表の番号、題目、

写真の説明分を記して

図番号･題目･説明文

下さい。

↓1行空け

**２・１・２　カラム最終ページの整理法**

最終ページの最終行は、左右のカラムの記載にバランスをもたせるようにして下さい。

↓1行空け

**２・１・３　論文の受理日の記載**

最終ページ右欄の最終行には、受理日を記載してください。受理日は紀要委員会開催日です。

．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．，

．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．，

．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．，

．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．，

．．．．．．．．．．．．．。

**３．情報リテラシー**

↓1行空け

愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。

愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。

　愛知工業大学研究報研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。

愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。

　　　　　　↓1行空け

**３・１　実時間センサ情報との統合**

愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のう　ち少なくとも１人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。

　愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格著のうち少なくとも１人は本学教職員あること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、少なくとも１人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも１人は愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。

愛知工業大学研究報投稿規定。投稿資格著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。

　愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者業大学研究報告投稿規定。

↓1行空け

**３・２　情報空間の構築**

愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のう投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。

　愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告研究報告投稿規定。投稿資格著者のうち少なくとも１人は本学教職員あること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。

　　　　 ↓1行空け

**３・３　情報空間の構築の構築**

愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のう　ち少なくとも１人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。

愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。

**４．情報空間の構築**

↓1行空け

愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。

　愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報投稿規定。投稿資格著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。

愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。

　　　　↓1行空け

**５．具体的な実現方法**

　　　　↓1行空け

　愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくと１人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。

　　　　↓1行空け

**５・１　実時間センサ情報との統合**

愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくと１人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも１

人は本学教職員であること。

**最終ページ**

左右のカラムの記載にバランスを

もたせる

愛知工業大学研究報告投稿規定投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくと１人は本学教職員であること。

　　　↓1行空け

**５・２　情報空間の構築**

愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のう投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。

愛知工業大学研究報告投稿規定投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員あること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち資格者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。

愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。

　　　↓1行空け

**６．結論**

　　　↓1行空け

　愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。愛知工業大学研究報告投稿規定。投稿資格、著者のうち少なくとも１人は本学教職員であること。

　　　（受理 令和3年3月19日）

**1. Introduction**

**受理日**＝紀要委員会開催日

**第56号は3月19日**

↓1行空け

Aichi Institute of technology aichi institute of technology aichi institute of tchnology aichi institute of technology aichi institute of technology aichi institute of technology Aichi Institute of tchnology aichi institute of technology.

↓1行空け

**2. Equilibrium Conditions**

　 ↓1行空け

Aichi Institute of technology aichi institute of technology aichi institute of tchnology aichi institute of technology aichi institute of technology aichi institute of technology Aichi Institute of tchnology aichi institute of technology.

Aichi Institute of Technology Aichi Institute of Technology.

Aichi Institute of technology aichi institute of technology aichi institute of tchnology aichi institute of technology aichi institute of technology aichi institute of technology Aichi Institute of tchnology aichi institute of technology.

Aichi Institute of technology aichi institute of technology aichi institute of tchnology aichi institute of technology aichi institute of technology aichi institute of technology Aichi Institute of tchnology aichi institute of technology Aichi Institute of Technology Aichi Institute of Technology.

Aichi Institute of technology aichi institute of technology aichi institute of tchnology aichi institute of technology aichi institute of technology aichi institute of technology Aichi Institute of tchnology aichi institute of technology.

Aichi Institute of technology aichi institute of technology aichi institute of tchnology aichi institute of technology aichi institute of technology aichi institute of technology Aichi Institute of tchnology aichi実構造institute of technology.chnology.

↓1行空け

**2･1 Prediction of Shear Behavior**

Aichi Institute of technology aichi institute of technology aichi institute of tchnology aichi institute of technology aichi institute of technology aichi institute

of technology.

Aichi Institute of technology aichi institute of technology aichi institute of tchnology aichi institute of

technology aichi institute of technology aichi institute of technology Aichi Institute of tchnology aichi institute of technology.

Aichi Institute of technology aichi institute of technology aichi institute of tchnology aichi institute of technology aichi institute of technology aichi institute of technology Aichi Institute of tchnology aichi institute of technology.

Aichi Institute of Technology Aichi Institute of Technology.

Aichi Institute of technology aichi institute of technology aichi institute of tchnology aichi institute of technology aichi institute of technology aichi institute of technology Aichi Institute of technology aichi institute of technology.

Aichi Institute of technology aichi institute of technology aichi institute of tchnology aichi institute of

Institute of TechnologyAichi Institute of Technology Aichi Institute of Technology Aichi Institute of Technology Aichi Institute of TechnologyAichi Institute of Technology.

　　　↓1行空け

**2･1･1 The Effect of Axial Force**

Aichi Institute of technology aichi institute of technology aichi institute of tchnology aichi institute of technology aichi institute of technology aichi institute of technology Aichi Institute of tchnology aichi institute of technology Aichi Institute of Technology Aichi Institute of Technology.

Aichi Institute of technology aichi institute of technology aichi institute of tchnology aichi institute of technology aichi institute of technology aichi institute of technology Aichi Institute of tchnology aichi

　　　↓1行空け

**3. Discussions**

　　　↓1行空け

Technology aichi institute of technology aichi institute of technology Aichi Institute of tchnology aichi institute of technology.

Aichi Institute of technology aichi institute of technology aichi institute of tchnology aichi institute of